

同友ぐんま

第346号

2011年

3

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp



一月二十四日(月)、群馬県
中小企業振興基本条例の制定に
向けた「第4回地域活性化セミ
ナー」が開催されました。

第4回 地域活性化セミナーを開催

地域の主役としての 中小企業の役割と地方自治体の施策

本セミナーは、群馬同友会の政策委員会が議論を重ねてきた「群馬県中小企業振興基本条例」が県議会に議員提案されることを受け、条例制定の意義を関係各所に広く理解してもらうことを目的に企画。当日は同友会会員をはじめ、県議会議員、市町村議員、県職員、中央会関

係者など、総勢約七十名が一堂に会しました。

開会に先立ち、会員で県議会議員でもある山本龍氏は「地域で働く一人ひとりが強く結びつき、故郷を良くしていこうというこの学びの時間を大切にしていきましょう」と挨拶。また、同じく会員で県議会議員の中村紀雄氏からは、この運動の趣旨が説明されました。

四回目を数える今回は、京都大学教授の岡田知弘氏を講師に迎え、「地域の主役としての中小企業の役割と地方自治体の施策」中小企業振興基本条例制定の意義」と題してご講演いただきました。

岡田氏は、新たな段階に入っただグローバル化のなかで、地域からモノを見ることの重要性を指摘。「グローバル時代だからこそ足元から経済を回復させて

いく地域づくりが求められている。その重要な役割を担うのは、地域に密着し、事業所の九九%を占める中小企業である」と、地域活性化には中小企業を中心とした地域内での投資循環の仕組みづくりが大切であることを力説しました。

また、中小企業振興基本条例制定の意義について「首長や行政実務担当者が交代したとしても、自治体として組織的な地域づくりの取り組みが、法的裏付けのもとに展開できる」とし、すでに制定されている千葉や帯広などの事例を紹介しました。

参加者からは「非常にわかりやすいお話で、この運動の意義がようやく理解できた」などの感想が聞かれ、運動の進展に拍車をかける良い機会となりました。



地域と共に歩む企業に 伊勢崎・埼玉北部新春合同例会



マに、自身の地域に対する思いや今後の展望を披露しました。

吉田氏は本庄早稲田駅周辺の活性化について、駅開業以前の経緯やその後の進捗、市長就任後の取り組みなどを紹介。「インフラの整備だけでなく、駅周辺に何を載せるかが大事。北関東の拠点都市として、本庄早稲田の杜づくりを推し進め、環境にやさしい町、ユニバーサルデザインの町をつくっていきたい」と、自身が思い描く同市の豊かな未来像を熱く語りました。

一月十八日(火)、埼玉グラインドホテル本庄を会場に「伊勢崎支部・埼玉北部地区会新春合同例会」を開催。ここ数年は年に一度の恒例行事として合同例会を開催しており、今回で四回目を数えます。

伊勢崎地域と熊谷・本庄・深谷などを含む埼玉北部地域とは、利根川を挟んで古くから商業・工業の交流が盛んであったことから、両地域に共通する課題について意見を交わす有意義な例会となりました。

報告者を本庄市長・吉田信解氏、(株)井下時計店・井下泰伸氏(伊勢崎支部)の二名が務め、「地域づくり、町づくり」をテ

井下氏は自身が店舗を構える伊勢崎市中心市街地が賑やかだった頃を振り返るとともに、現在の深刻な状況を説明。「商店数は最盛期の半分に減少。今後ますます厳しい状況が予想される。希薄な人間関係や絆の崩壊、生活困難者の増加など、中心市街地の衰退が地域に与える影響は計り知れない」と、伊勢崎市全体に及んでいる危機を率直に語りました。

また、危機的な側面だけでなく、北関東道の開通や郊外の人口増加など、明るい材料がある

ことも強調。「伊勢崎市はまだまだ成熟していない伸び代のある地域。安心して住める生活拠点都市として今後の発展が望まれる。企業経営者も地域全体に目を向け、郷土の底上げに協力してほしい」と、地域に根ざす企業への期待を訴えました。

まとめの挨拶で内山伊勢崎支部長は、「地域に目を向ける重要性を改めて感じた。企業も地域の一員。地域貢献を常に考えなければならぬ」と参加者に呼び掛け、閉会となりました。

社員と共に学び合う！

渋川吾妻支部1月例会

今月は、社員と共に学び合う例会の第二弾。各社の社員を交え、いつもより賑やかな例会となりました。

当日はカンサン(株)の社員である鳥山氏が「会社と歩む社員」と題して問題提起。同社に勤めた経緯から今日までを良き仲間との出会いやチームワーク、先輩や上司との関係など、自らの歩みとリンクさせて語りました。

参加者からは「人が全力で生きられる職場は素晴らしい居場所だと感じた」「他社の方の話がとても勉強になった」「常に前向きに考え、行動すること。考え次第でスキル以上の力を発揮できると感じた」等の感想が述べられていました。



アルミ精密部品の切削加工メーカー 有限会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

消防設備・電気設備のことなら 関東防災工業株式会社

■本社 〒371-0056 群馬県前橋市青柳町583-2
TEL (027) 234-3351 (代)
■安中事務所 〒379-0126 群馬県安中市西上磯部1736
TEL (027) 385-5261
■東毛営業所 〒370-0801 群馬県太田市台之郷町732-30
TEL (0276) 46-0736

経営理念をかかげて再発進！

太田支部1月例会

一月二十一日（金）、太田市学習文化センターを会場に「太田支部1月例会」を開催。報告者には、群馬同友会の副代表理事を務める(有)サンテックス、代表取締役・田村徳良氏（前橋支部）を迎え、「経営理念をかかげて再発進！私のめざす会社づくり」をテーマに、同社の経営体験を報告いただきました。

田村氏は、平成十二年に先代から事業承継し社長に就任。しかし、その直後にITバブルが崩壊して苦悩の日々を送ります。「資金繰りや社員との問題など、本当に大変な時期だった」と、当時の心境を振り返りました。



められて入会し、平成二〇年「経営指針をつくる会」に参加。「会社の過去から現在に至るまでを精査し、自分の想いを言葉に込めて経営理念をまとめた。できあがった言葉は簡単でも、まとめるまでの過程自体が意義深かった」と、経営理念作成の経過を実感を交えて話しました。

また、社長就任直後と比較し、「経営指針書に基づいて自己資本比率を段階的に向上させたことにより、リーマンショック時にも安定した経営が可能だった」と、経営体質が格段に強化したエピソードを紹介。我が社の年表の説明では、「自社の歴史を振り返ると、業績が悪化したときには決まって社員との関係性も上手くいっていなかった。社員の協力なしには経営は良くならない」と、会社業績と社員の協力が比例関係にあることを自身の経験から語りました。

まとめとして「同友会の行事にしても他の会にしても、大切なのは参加すること。与えられた機会を生かし、いかに行動に移すかが肝要だと思う。悩みの

答えは必ず自分のなかにあるのだから」と、参加者に熱いメッセージを送りました。

グループ討論では「社長の明るさとキメ細やかさに感動。自ら学び行動する前向きな姿勢を大切にしたい」「目標を明確にし、検証することが重要。PDCAサイクルが回る仕組みを整備する」「同じ技術を持つているなら、人材（人財）の力があるの言う。社員一人ひとりが大

賢い会計事務所との付き合い方

桐生支部1月例会

た自身の考えを話しました。

「中小企業の経理 二極化の実態」賢い会計事務所との付き合い方とは？と題して、税理士法人向田会計・吉田祐介氏が報告。中小企業の経理業務全般について実体験に裏打ちされ



「業務把握はもちろん、資金繰り管理や業績シミュレーションなどがしっかりとっている企業と、していない企業。銀行や関連先の評価は自ずと変わってくる」と、経理業務が経営に与える影響を解説。合わせて経営計画（指針）書を作成し、見通しを示すことの重要性を訴えました。

また、「単なる記帳代行屋ではなく、経営相談や有益な情報の提供など、頼れるパートナーとして考えてほしい」と、会計事務所との賢い付き合い方を指南しました。



切な存在だと再認識した」などの意見が述べられていました。

環境改善・遮熱・断熱塗装
長寿命高耐候塗装・抗菌塗装
結露防止塗装・その他特殊塗装

(有)クチキテック

〒378-0015 沼田市戸鹿野町324-3
TEL0278(22)0691 FAX0278(22)0696
URL <http://www.kuchikitec.jp>
E-mail kuchikitec@nifty.com



経費節減
お手伝いします
代表取締役 朽木 康

ご家庭の消臭から大型脱臭装置まで…

にのいのプロ“臭気判定士”がご提案

株式会社デオ・プラス

群馬県高崎市浜尻町 586-3
tel : 027-365-2236
fax : 027-315-3236
e-mail : ozone@deoplus.net

Deo+plus
デオ・プラス
www.deoplus.net

自社のことをどこまで客観視できますか？

前橋支部1月例会

前橋支部一月、二月例会は「SWOT分析」を使った継続企画。第一回の今回は、「自社のことをどこまで客観視できますか？」その必要性に迫ってみましょう」と題して開催しました。

アドバイザーの(株)WMC・山



口勝氏は、政治経済などの外部環境、経営の基盤となる内部環境について順を追って分析手法を説明。「環境変化に自社はどうか対応して行くのか？SWOT分析を使ってしっかりと考えてほしい」と、その活用法を提起しました。

講義後にはSWOT分析を各自記入し、続けてグループ討論でアドバイスを申し合いました。参加者からは「環境変化が激しいので定期的に行う必要がある」「いかに狭い視野で今まで考えていたかを痛感した」などの感想が述べられていました。

支部創立二〇周年を祝う！

沼田支部1月例会

今年度、創立二〇周年を迎えた沼田支部では、二月二十五日、司鮎を会場に「創立二〇周年記念祝賀会」を一月例会として開催しました。

当日は同友会の阿久戸代表理事がお祝いに駆けつけたほか、公務多忙なか、星野巳喜雄沼田市長にも急ぎよ駆けつけてい

ただき、同友会沼田支部と会員企業への期待を込めた祝辞をいただきました。

はじめに『特別企画』として、ドリームプラン・プレゼンテーション二〇一〇でファイナリストとなった(有)星ノ環の星野高章氏が「ニッポン農業の力を見せてやる！」と題した本番当日の

プレゼンをそのまま再現しました。

「沼田支部は農業関係の会員も多いので照れくさい…」と話していた星野氏ですが、夢と感動を与える発表は拍手喝采とな



「経営指針をつくる会」参加の成果をプレ発表！

高崎支部1月例会

今回は、経営研究部会が主催する今年度の「経営指針をつくる会」に参加した成果として、陽光自動車(有)の山本邦彰副社長(初参加)と、(有)高崎クエイルの串田幹雄社長(二回目)が、それぞれ自社の経営指針を発表しました。

特に経営指針づくりに二年連続で参加し、例会発表も昨年に続いて二回目となる串田氏の自信に満ちた報告には、めざましい進展を誰もが感じ取りました。



また、例会後は恒例の新年会が一泊で開催され、時間の経つのも忘れて深夜まで語り合いました。

り、祝賀会に華を添えました。元氣良く乾杯した後は、歴代の支部長経験者にスピーチを依頼。それぞれに自身が支部長をつとめた時代を振り返りながら同友会での学びや自社の経営、支部長としての苦労話など、様々なエピソードが紹介されました。

続いて参加者全員が近況や今後の抱負などを述べ合いました。「二〇周年を機に、もう一度同友会活動と企業経営を見つめ直そう！」と集まった今回の祝賀会は、沼田支部にとって良い節目となりました。

部品加工の 株式会社 **マテハン**

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が来ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL : <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail : mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 22名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276(37)4571
FAX 0276(37)4562

ISO9001・ISO14001 認証取得

蔵前産業株式会社

代表取締役 橋本 勝

〒379-2153 前橋市上大島町176-44
TEL 027(261)3552 FAX 027(261)0414

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【水と油をエマルジョン化】

(株)石井工業

プラント工事を手掛ける(株)石井工業、代表取締役・奈良力男氏(前橋支部所属)はこのほど、切削液の大半を占めるクーラントを機能水に変えて浸透・親水性の高い切削液改質ができる装置を開発した。独自の造水技術と改質技術を駆使することで切削油と水をエマルジョン化(乳化)。切削液を高機能化することで、従来技術に比べ、切削にまつわる大幅なコスト削減、環境負荷低減に加え、工具寿命が延びるなどさまざまなメリットが見込める。大手工作機械メーカー・森精機製作所伊賀工場(三重県)にて実施している実証試験でも良好な成果を確認しており、今後本格販売に着手。3年後には月50システムの販売を見込んでいる。

奈良社長は「中小規模事業者でも導入しやすいようにできるだけ低価格に抑えた。切削に関するコスト削減はもちろん、二酸化炭素の大幅な削減にもつながるので、そうした観点からも積極的にPRしたい」と話す。

[1/27付ぐん経]

【屋外型デジタルサイネージ新発売】

(株)ビッグアップル

(株)ビッグアップル、取締役会長・佐藤雄二氏(高崎支部所属)では、商売繁盛の手助けとして、新たにデジタルサイネージ(電子看板)の販売を始めた。今までなかった屋外向けの看板で雨や厳しい風にも耐えられる。本体や表示面も丈夫に出来ていて表示面のコンテンツ入力サービスを行っている。音声も音楽も自由に流せる新時代の看板として注目されている。サイズも3種類あり、値段は32インチ片面が5年リースで毎月10,800円~。保険も含まれている。

お問い合わせは、TEL 027-343-9080。現物はいつでもご覧になれます。



【事業継承セミナー】

(株)さくら会計

「北関東M&A」の名称でM&A(企業の合併買収)仲介サービスを手掛けるベンチャートラスト・コンサルティング(株)さくら会計、代表取締役岡部雅之氏(前橋支部所属)は3月2日、ベシア文化ホール(群馬県民会館)で「事業継承セミナー」を開く。

実際にM&Aにより事業継承を成功させた運送業の元経営者が体験談を語るほか、岡部社長が実例を交え、具体的な対策を解説する。時間は午後2時から同4時まで。定員は50人で参加費は無料。申し込みや詳しいお問い合わせは同社(TEL 027-260-8630)まで。

[2/3付ぐん経]

【研削加工の新工場】

(株)アミイダ

研削加工の(株)アミイダ、代表取締役・阿久戸忠雄氏(太田支部所属)は月内にも本社工場隣の新工場を稼働し、工場面積を倍増する。取引先の富士重工業が無段変速機(CVT)の搭載車を拡大するのに対応して生産能力を引き上げる。

新工場は12月に着工した。建物面積は300㎡。最新鋭の全自動式研削盤4台を導入し、加工能力も高める。

同社は熱処理後の金属部品を仕入れ、熱処理で生じたひずみを砥石で滑らかにしている。数マイクロmの精度

まで仕上げる技術があり、自動車部品を軸に金型、電気機器の金属製品も請け負う。

拠点の新設は本社工場以来、約13年ぶり。阿久戸社長は「リーマンショック後、仕事量は少しずつ回復しており、今後も安定的に受注できると見込んだ」と話している。

[2/11付上毛]

【ガーデンサービス研究会、発足】

(株)高崎松風園

ガーデニング、陶器販売の(株)高崎松風園、取締役造園部長・山口俊輔氏(前橋支部所属)はこのほど、全国の造園、エクステリア、園芸販売店4社と「ガーデンサービス研究会」を立ち上げた。1社では困難だった庭まわりのメンテナンス事業についての品質基準確立や標準価格設定、スタッフ教育などを行っていく。ボランティアチェーン方式で最終的には130社の加盟を目指す。

高崎松風園の山口俊輔氏が会長を務め、「ガーデンサービスチャンネル」という名称で展開していく。メンバーはタカショー(和歌山県)の勉強会の仲間で、ほかに砂丘園芸(鳥取県)、東北ランドスケープデザイン(宮城県)、千葉グリーンセールス(千葉県)、北陸園芸(石川県)。このほか20社の加盟が決まっている。

山口会長は「『造園業、エクステリア業、園芸販売業から困っていることサービスへ』がガーデンサービスチャンネルの基本理念。店舗を全国展開し、業界の健全な発展に寄与したい」と話している。

[2/17付ぐん経]

【事業継承、両社の特徴生かし発展的解決】

(株)日乃出

機械部品洗浄を手掛ける(株)日乃出、代表取締役・古郡登氏(伊勢崎支部所属)はこのほど、同業で環境負荷の低い炭化水素系洗浄で実績を上げていた森川工業所(玉村町)の全株式を取得、事業を引き継いだ。森川工業所の旧経営者である川上茂子氏は、後継者不在という課題を抱えており、事業継承を手掛ける北関東M&A(株)ベンチャートラスト・コンサルティング(岡部雅之氏・前橋支部所属)が両社を仲介した。

同社は金属部品の脱脂洗浄を主力としてきたが、有機溶剤を使用した洗浄法のため、将来的な規制強化などを視野に入れること、炭化水素系洗浄をノウハウまで含め譲り受けられることで事業のさらなる成長につながると判断。今後は両者の得意分野をミックスし、提案することで、より顧客ニーズにマッチした洗浄が可能となる。

古郡社長は「昔から知っている企業さんだったので、話が来た時は驚いたが、当社にとっても魅力的な話だった。今後の事業拡大に向けたいいステップにしたい」と話している。

[2/17付ぐん経]

【2011年度助成金活用説明会】真下労務サポートオフィス

真下労務サポートオフィス、代表・真下俊明氏(高崎支部所属)が企画する「助成金活用説明会」が下記の通り開催されます。

日 時/2011年4月22日(金) 14:00~16:00(受付時間13:30)

場 所/高崎市総合福祉センター 会議室4

参加料/2,000円(1社2名様まで)

定 員/70名(先着順)

第1講座 新年度にあたっての助成金活用方法

第2講座 事例から見る目的別助成金活用方法

詳細・お問い合わせは同社(TEL 027-320-2151)まで。

研削加工のワンストップショッピング

円筒研削・内面研削・成形研削・プロファイル研削
FAX1枚で完成品をお届け

株式会社 **アミイダ**

〒373-0806 群馬県太田市龍舞町4645
TEL / 0276-30-3570 FAX / 0276-30-3575
URL / www.actpg.co.jp

あなたのお店も全国共通

群馬を元気に!

ポイントカードを発行しませんか?

- ・優良客を囲い込む
- ・顧客管理情報システム付
- ・フリー客を固定客に
- ・カードは全国8,000店 450万人
- ・端末機貸与・驚く程安い経費
- ・情報サイト、無料掲載

株式会社 **ビッグアップル** 〒370-0885 群馬県高崎市若田町11-4
tel.027-343-9080 fax.027-343-9085

第10回 理事会報告

日時 二月八日(火)

十八時三十分～二十一時

会場 同友会事務所会議室

出席者 (順不同・敬称略)

正副代表理事／古郡、阿久戸、澤浦、石田、田村、相沢、常任理事／桑原、町田(代理)、高橋、岡田、島山、理事／米田、五十嵐、丹羽、平岩、事務局／黒岩、阿久澤、保坂(役員計十五名)

【議事】

田村副代表理事が議長をつとめ、古郡代表理事挨拶のもと開会となりました。

I. 報告連絡事項

1. 全国幹事会報告

同日理事会前に開催された総務会報告の時間を使い、過日一泊で開催された全国幹事会の報告が石田副代表理事よりなされ、関東は平均して組織率が悪いことなどが紹介されました。

2. 支部・部会・委員会報告

七支部・三部会・三委員会・仲間づくりと、全ての活動について代表者による一分間報告が行われました。

3. その他

黒岩事務局長より、参考配布した「統計ぐんま」等の資料について、「群馬の現状を知る資料となり、意外な発見もある。時折目にしてほしい」と紹介がありました。

II. 承認事項

1. 新年度役員選考について

前回未定となっていた沼田支部長候補者が内定した旨の報告があり、これを承認しました。

2. 定時総会の開催概要

前月総務会に一任された第三十九回定時総会の開催概要について、記念講演の講師が決定した(中同協経

営労働委員長、大栄電気工業・大野栄一社長)旨の報告と合わせて、日程案が提示され、四月二十一日を第一候補日とすることを申し合わせました。

1. 入退会者承認

先月理事会以降の入退会者(入会二名、退会一名)を承認。会員数は四四四名となりました。

III. 審議事項 (or 意見交換)

1. 活動方針案検討

前月の方針について出された意見をふまえ、新年度の活動方針案が提案されました。審議の結果、大枠でこれを承認。次回最終審議とすることを確認しました。

2. 意見交換

新年度重点方針の三つ目に掲げる予定の会員企業同士のビジネスを含めた交流促進について、具体的にどうすすめるかを意見交換しました。

IV. その他

1. 次回理事会の開催日程確認

第十一回理事会を左記の通り開催することを確認しました。
日時／三月八日(火)
十八時三十分より
会場／同友会事務所

新会員 ご紹介

2月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

行政書士 山岡事務所

370-0313 太田市新田反町786

TEL: 0276-57-0120

FAX: 0276-57-0120



代表
山岡正幸
S36年生

農地法・開発許可申請、相続手続、建設業許可・産業廃棄物処理業許可申請、中小企業知的資産経営報告書作成支援

自転車
【紹介者／阿久戸忠雄】

当事務所では遺産相続や遺言書作成、知的資産経営マニアルの作成支援、農業法人設立・運営の支援など、さまざまなご相談を受け付けております。個人、法人問わずお気軽にご相談下さい。皆さまの要望に迅速に対応いたします。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

太田支部

SUPER MILLION HAIR



【手軽に薄毛をかくす商品です】

スーパーミリオンヘアー& スーパーミリオンヘアミスト

スーパーミリオンヘアーは特殊加工された人工毛(0.3～0.5mmに切断された繊維)です。ふりかけると静電気により髪に付着し、気になる薄毛をカバーします。



気になる薄毛
わずか10秒で
解消!

スーパーミリオンヘアー
[20g] ¥3,500(約50回分)
(税込 ¥3,675)
[30g] ¥4,800(約75回分)
(税込 ¥5,040)
スーパーミリオンヘアミスト
[165mL] ¥1,500(税込 ¥1,575)

① 使用前

② スーパーミリオンヘアーを
ふりかけます。

③ スーパーミリオンヘアミスト
をスプレーします。

抗 菌

製造発売元 ルアン株式会社

ISO9001 認証取得

■ 本 社 / 〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町1-300-5 TEL.027-260-7611 FAX.027-260-7615
■ 東京営業所 / 〒151-0073 東京都渋谷区笹塚1-52-18 TEL.03-3299-1800 FAX.03-3299-1808
■ 名古屋営業所 / 〒451-0035 愛知県名古屋市中区西区南2-1-2 TEL.052-528-3211 FAX.052-528-3244
■ 大阪営業所 / 〒540-0004 大阪府大阪市中央区玉造1-6-13 TEL.06-4304-1821 FAX.06-4304-1825
■ http://www.ruan.co.jp ■ E-MAIL: smh@ruan.co.jp

私たちは、
それはお客様と
未来の地球のために、
やさしい企業であること。

「水なし印刷」をお勧めします

「水なし印刷」は、有害な廃液を含む湿し水を一切使用せず
現像工程の現像液使用量・廃液量も大幅減、またCO₂排出量も削減します。
環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。
私たちは、これからも環境に、お客様にやさしい企業を目指します。



JOBU PRINTING CO., LTD.
TELEPHONE 027(352)7445 FACSIMILE 027(352)2953
E-mail: eigyo@jp-t.co.jp URL: http://www.jp-t.co.jp

上武印刷株式会社 〒370-0015 高崎市島野町890-25

